

(様式) 社内周知用

実際の記入内容は企業等の取組実態に応じた内容にしてください。
認定申請書(様式第1号)別紙2と内容を一致させてください。

取組の実施状況

令和〇年〇〇月〇〇日

社内に周知した日を記入してください。

(企業等の名称: **株式会社青山産業**)

1 男性育業推進に向けた取組の検討及びプロジェクトチームの設置

①設置日	令和〇年〇〇月〇〇日				
②メンバー	総計	5名(うち都内勤務の男性労働者		3名)	
	(メンバー内訳)	代表取締役 青山 花子 総務部人事課長 都庁 太郎 総務部総務課事務担当 池袋 愛子 飯田橋支店店長 亀戸 五郎 飯田橋支店営業担当 飯田橋 四郎(男性育業経験者)			
	男性育業推進リーダー	(部署)	飯田橋支店		
		(職・氏名)	営業担当 飯田橋 四郎		
③運営状況	開催日	開催時間		検討内容	参加者数
	〇〇月〇〇日	00:00 ~ 00:00		活動内容及びスケジュールの確認、リーダーの選任	5名
	△△月△△日	00:00 ~ 00:00		調査結果概要説明、目標設定及び取組計画案の提示	4名
	□□月□□日	00:00 ~ 00:00		目標・取組計画案について意見交換、社内研修内容の検討	5名
	◇◇月◇◇日	00:00 ~ 00:00		社内研修内容について見交換、目標・取組計画の確定	5名

運営状況に合わせて、行は適宜増やしてください。

リーダーの選任、目標・取組計画の確定は必ず記載してください。

2 男性育業に係る現状と要望等の調査

①実施日	令和〇年〇〇月〇〇日		
②方法	アンケート調査票をオンラインフォームで作成し、都内に勤務する全男性従業員にメールで周知		
③回収率	対象者(都内勤務の男性労働者)	13名のうち回収数	13名
	回収率	100%(回収数/対象者)	
④調査結果概要	(調査により明らかになった課題等) ・現在の男性従業員の育児休業・産後パパ育休の取得状況について ... ・男性従業員において育業をしなかった理由について ... ・どのような制度、支援が必要か ...		

3 男性育業取得率の目標設定及び取組計画の策定

①目標男性育業取得率(※)	ベースとなる男性育業取得率	33%
	・男性育業取得率の目標設定【1事業年度目】	50%
	・男性育業取得率の目標設定【2事業年度目】	60%
	・男性育業取得率の目標設定【3事業年度目】	70%
②取組内容	目標 ア 職場全体の理解の推進 イ 管理職の意識の向上 ウ 労働者の定期的な状況把握と制度利用の推進 エ 人事評価への反映	

(様式) 社内周知用

	オ その他男性育業推進に向けた取組 ()
	<p>令和〇年〇〇月～ 男性育業対象者との定期的な面談制度を開始</p> <p>令和〇年〇〇月～ 対象者別（従業員向け、管理職向け）に、社内の男性育業の取得推進に関する研修を年1回以上実施</p> <p>令和〇年〇〇月～ 男性育業者が所属する部署の従業員に対する支援を開始予定</p>
4 男性育業推進リーダー自身の育業経験	
令和7年3月から7月まで育業。育業にあたり、〇〇といった課題があったものの、△△といった方法で乗り越えることが出来た。復帰にあたり、□□といった不安もあったが、××の制度を使うことで無事に復帰し、◇◇の制度を活用して現在も育児と両立出来ている。	
5 グループ企業等との連携・取組	
①企業等の名称（業種）	株式会社都庁通信 (G) 情報通信業
②代表者	(職) 代表取締役 (氏名) 新宿太郎
③所在地	東京都新宿区西新宿2丁目8番1号
④男性育業推進サポーター	(部署・職・氏名) 総務部総務課 課長 代々木七恵
⑤グループ企業等における取組内容	男性育業推進リーダーが行った社内研修の内容について、グループ企業内で研修を実施し、情報提供した。男性育業推進サポーターが社内で男性の育業希望者のメンターとして活動している。
6 男性育業推進サポーター（常用労働者100人以上が在籍する事業所のみ）	
① 事業所の名称	南青山営業所
② 部署・職・氏名	総務課庶務担当係長 立川八郎
本取組に関する担当者	
(部署) 総務部人事課	
(氏名) 課長 都庁太郎	

提出した履歴事項全部証明書
の写しと同じ様に記入し
てください。

常用労働者が100人以上在籍する
事業所がある場合は必ず設置して
ください。

※ 本様式に「(様式) 育業に関するアンケート集計結果」を添付し、あわせて周知すること。